請　願　文　書　表　（令和７年９月５日定例会提出）

請願第１号

若草中学校区学校規模適正化計画についての合意形成の徹底等に関する請願（観光文教委員会付託）

令和７年８月２１日受理

請 願 者　●●●●●●●●●
関　亜可里　外１名

紹介議員　内藤智司　宮池　明
佐野和則　北村拓哉
森田一成

子供・地域の未来のための合意徹底と計画の見直しについて

要旨

表記事案につき、当事者である児童・保護者・地域住民との合意形成がなされないまま、学校規模適正化計画が奈良市教育委員会によって一方的かつ拙速に進められている。現行の学校規模適正化計画は、当事者の立場や意見を最大限に尊重しつつ、真摯に再検討されなければならない。対話と相互理解に基づく議論を徹底し、納得可能な合意形成を強く求める。

請願事項

①「説明」にとどまらない実質的な対話の実施

・現計画の見直しを行い、児童・保護者・地域住民等の多様な声を計画に広く反映すること。
・建設的な意見交換を重視した議論の場を、十分な時間と透明なプロセスをもって設けること。
・当事者（佐保小学校、鼓阪小学校の児童、保護者、地域住民）の高い支持を得られる結論に至るまで継続的な協議を重ね、その過程及び意思決定の方針を適切かつ継続的に公開すること。

②令和７年３月議会において可決された附帯決議の確実な履行

・附帯決議の趣旨を断じて軽視せず、厳格に受け止め、誠実に対応すること。
・その履行状況を定期的かつ明確に報告すること。

③佐保小学校旧校舎解体及び新校舎建設工事の工程見直し

・佐保小学校旧校舎のアスベスト除去等を含む解体工事の完了と、通学路の歩道・照明等の整備、通学バスの路線再編、防災対策の強化等、必要な環境・交通・防災面の整備完了を統廃合計画着手の前提条件とすること。
・児童在校下での解体を避け、児童・保護者・地域住民が不安なく移行できる環境の確保に努め、新校舎の開校及び統廃合計画に着手すること。

④将来動向を踏まえた丁寧かつ慎重な審議

・鼓阪地区の住民主導の地域活性化の進展、並びに旧奈良監獄を活用したホテルの２０２６年６月開業予定等により、地区への転入及び鼓阪小学校への転入・入学が増加し得ることを十分に考慮すること。
・学校設置条例の趣旨にのっとり、就学通知書（入学案内）の発送時期を勘案し、これらの動向を多面的・総合的に検討した上で審議すること。
・世界遺産と豊かな自然環境と歴史を有する鼓阪小学校の立地特性を生かし、教育の在り方を再考するとともに、地域住民が地域活性化を主体的に実現できるよう、そのために必要な時間を確保すること。

以上、請願いたします。